

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	コロナ禍で活動が制限されていたこともあるが、メニューの幅をより広げることも期待される。選択食、リクエスト食、様々な行事食、外食や出前など楽しい食事の企画が増えると更に良いと思われる。	季節ごとのイベントに合わせて、ご利用者の意見を聞きながら、食事を楽しむことができる機会を企画・実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・2か月に1度ミーティングで、レクリエーションについての計画を検討し、実施できるようにする(初詣や買い物、調理レクやカラオケなど) ・利用者との日々の会話の中で、やりたいことや行きたい場所等を聴き取って、活動のヒントにする。 ・家族も含めた個別活動を計画し、入所後も家族と一緒に楽しむことができる機会を作る。(3か月) 	3ヶ月
2		介護記録ソフトは、非常に便利で有効なツールであるが、うまく利用できない家族に対しても、意見の表明や情報伝達が容易にできる工夫をなにか検討することを期待したい。	ご家族が、職員の顔と名前が一致できる関係を築けるよう、日常のコミュニケーションを活性化する。	<ul style="list-style-type: none"> ・年に1回は、職員とご家族・ご利用者を含めた交流会を実施する。(「運営推進会議」を兼ねる) ・面会や電話連絡の際に、ご家族に対して、ご利用者の近状を丁寧に伝える。 ・ケアプランの更新の際は、ご家族にご本人の近況を伝えた上で要望を聴き取るようにする。 	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月